

「PIC 技術によるヒト死後脳の局所トランスクリプトーム解析」 に関する情報公開

東京都健康長寿医療センターでは、当センター高齢者ブレインバンクに登録された方を対象に下記の共同研究を実施します。

本研究への協力を望まれない場合、あるいは研究の詳細についてお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ担当者までご連絡ください。

●研究の名称

PIC 技術によるヒト死後脳の局所トランスクリプトーム解析

●研究責任者

東京都健康長寿医療センター 神経病理／高齢者ブレインバンク 齊藤祐子

●研究の対象

2001 年 7 月～2026 年 4 月に東京都健康長寿医療センター高齢者ブレインバンクに登録された方の内、病理診断によりアルツハイマー病と診断された方 および、そのコントロールとなる方

●研究の期間

倫理委員会承認後から 2030 年 3 月まで

●研究の目的と概要

アルツハイマー病に代表される神経変性疾患では、RNA とタンパク質が液-液相分離によって凝集した非膜型オルガネラを形成して神経細胞死を引き起こすことが指摘されているが、構成要素の RNA の全貌は未解明のままです。そこで申請者が独自に開発した光単離化学（PIC）による局所的トランスクリプトーム解析を用いて、タウ凝集体に含まれる RNA 分子種を同定いたします。

●研究の方法

アルツハイマー病の死後脳組織を用いて、光単離化学（PIC）によりタウ凝集体に限定したトランスクリプトーム解析をおこないます。

●研究に使用する試料・情報

アルツハイマー病およびコントロールの脳凍結組織あるいはパラフィン切片
症例に付随する情報

●研究組織

東京都健康長寿医療センター	神経病理／高齢者ブレインバンク	齊藤 祐子
		村山 繁雄
熊本大学生命資源研究・支援センター		沖 真弥

●お問い合わせへの対応

本研究に関するご質問や資料閲覧のご希望は、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。

研究計画書や研究方法に関する資料については、ご遺族の希望に応じて、他の研究対象者や研究者に不利益が及ばない範囲内で、ご覧になることができます。また、研究への協力撤回を表明された場合は、速やかに研究での利用を停止いたします。研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることはございません。しかしながら、すでに研究に使用されていた場合には、結果の削除など十分なご対応ができない場合がありますことをご了承ください。

●問い合わせ先

〒173-0015 東京都板橋区栄町 35 番 2 号

東京都健康長寿医療センター

高齢者ブレインバンク/神経病理 齊藤祐子（研究責任者）

電話 03-3964-3241 内線 4419（平日 9:00~17:00）